

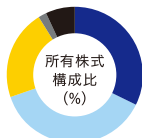
会社概要 (2024年9月30日現在)

商号	株式会社 小松製作所 (呼称: コマツ)
本社	〒105-8316 東京都港区海岸一丁目2-20 (汐留ビルディング)
設立年月日	1921年(大正10年)5月13日

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行済株式総数 973,810,620株

株主数 294,937名



金融機関	32.2%	314,303,653株	206名
外国人(外国法人含む)	37.6%	366,887,326株	1,434名
個人・他	21.2%	206,886,076株	291,154名
一般法人	2%	19,511,863株	2,052名
金融商品取引業者	6.8%	66,221,702株	91名

株式関連情報

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座

管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同連絡先

東京都府中市日鋼町1-1
0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

証券会社などに口座を開設されている株主さま

お取引口座のある証券会社などにお問い合わせください。
郵送物の発送と返戻、取扱期間経過後の配当金に関するご照会は、
三菱UFJ信託銀行で承ります。

特別口座に登録されている株主さま

三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。(連絡先上記)

見直しに関する注記事項

この報告書に記載されている将来の業績に関する予想、計画および見直しなどは、現在入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績はさまざまな要因の変化により、記載の予想、計画および見直しとは大きく異なることがありますことをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更などが含まれます。

コマツ

〒105-8316 東京都港区海岸一丁目2-20 (汐留ビルディング)

<https://www.komatsu.jp/ja>

サステナビリティ推進本部 コーポレートコミュニケーション部

E-mail: JP00MB_info@global.komatsu



株主の皆さまへ

第156期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日



[写真] 2024年度グッドデザイン・ベスト100に選出されたモーターグレーダー「GD955-7」(上)
試験運行するパワーアグノスティックダンプトラック「930E」(下)

KOMATSU
Creating value together

証券コード: 6301



取締役会長

代表取締役社長(兼) CEO

大橋 徹之

小川 啓之

株主の皆さまには、日頃よりご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

2022年4月よりスタートした3カ年の中期経営計画「DANTOTSU Value —Together, to “The Next” for sustainable growth—」は、今年が最終年度となります。新たな顧客価値の創造を通じ、ESG課題の解決と収益向上の好循環による持続的な成長を目指し、成長戦略の3本柱(①イノベーションによる成長の加速、②稼ぐ力の最大化、③レジリエントな企業体質の構築)を中心とした重点活動を着実に進めています。

当中間期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の連結売上高は1兆9,681億円(前年同期比8.0%増加)、営業利益は3,034億円(前年同期比2.2%増加)となり、売上高、営業利益は上期として過去最高となりました。

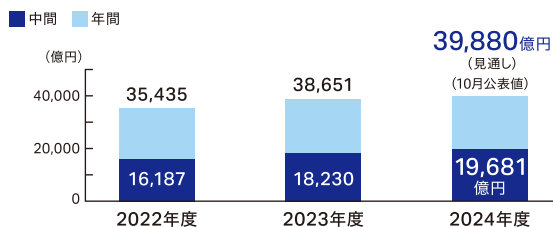
当期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の連結業績については、上期の為替レートが想定より円安に進行し、本年4月26日に公表した予想を上回る業績が見込まれるため、連結業績予想を上方修正しました。

当社は、不確実性が増す経営環境の変化やリスクへの対応力を強化しながら、「安全で生産性の高い、スマートでクリーンな未来の現場をお客さまと共に実現する」というありたい姿に向けて、品質と信頼性を追求し、ものづくりと技術の革新を通じて新たな顧客価値を創造し、持続的な成長を図ってまいります。

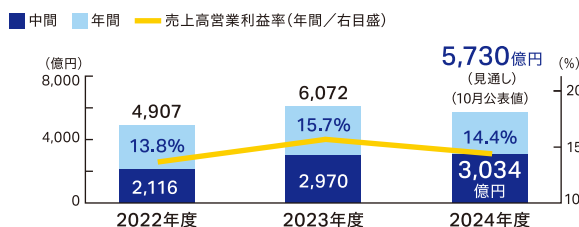
株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年11月

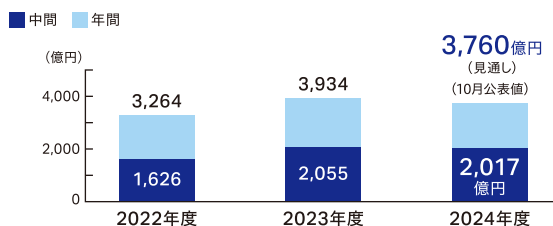
連結売上高



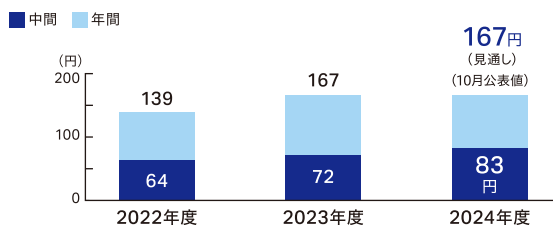
営業利益と売上高営業利益率



当社株主に帰属する当期純利益



1株当たり配当金(決議ベース)



詳細は、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」ページをご覧ください。

<https://www.komatsu.jp/ja/ir>

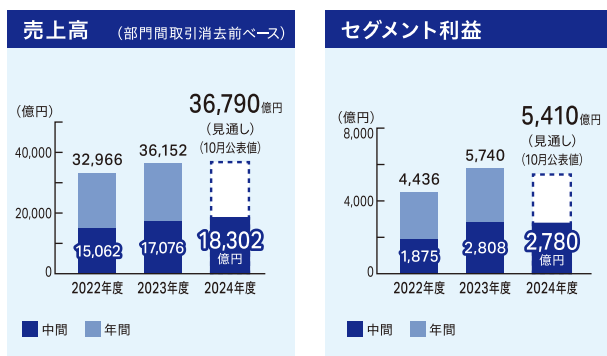


セグメント情報



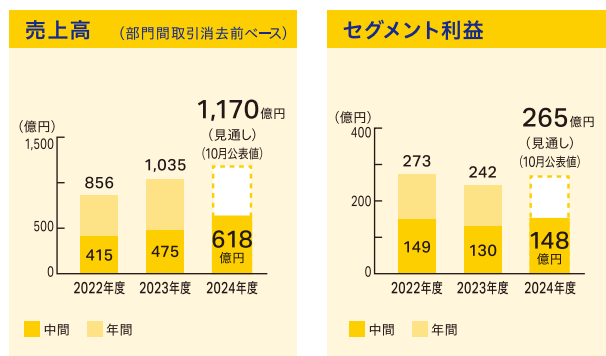
建設機械・車両部門

一般建機の売上げは減少したものの、鉱山機械の売上げが増加し、加えて、円安の影響および販売価格の改善の効果などにより、売上高は前年同期比で増収。セグメント利益は、販売量減少やコストの増加などにより、減益となりました。



リテールファイナンス部門

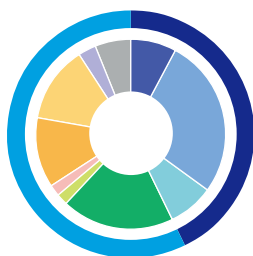
受取金利率の上昇、円安の影響や金融債権の増加などにより、増収・増益となりました。



地域別売上高構成比

(外部顧客向け：2024年9月30日に終了した6カ月)

戦略市場
56%



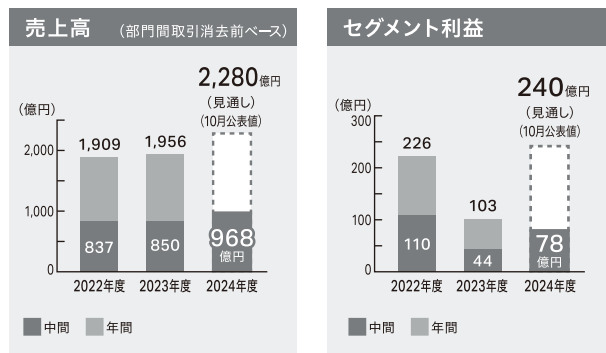
伝統市場
44%

地域	売上高構成比	売上高 (億円)	対前年同期比
日本	8%	1,514	-1.1%
北米	27%	4,974	8.3%
欧州	8%	1,509	-4.7%
中南米	19%	3,377	6.5%
CIS	2%	315	-14.8%
中国	2%	418	29.4%
アジア	12%	2,186	-2.4%
オセアニア	13%	2,344	32.8%
中近東	3%	523	13.6%
アフリカ	6%	1,085	9.6%



産業機械他部門

自動車産業向けの大型プレスおよび工作機械の売上げが増加しました。また、半導体産業向けエキシマレーザー関連事業において、メンテナンス売上げが増加したことなどにより、増収・増益となりました。



「Intermat2024(国際建設機械展)」に出展

4月、フランス・パリで開催された世界三大建機見本市の一つである「Intermat2024」に出展し、最新の小型電動化建機やデジタルソリューションを披露しました。今回展示した2トン～2.5トンの電動ミニショベルは、この市場において特に需要の高いクラスであり、2025年度中に欧州への導入を目指しています。このほか、メーカーを問わず油圧ショベルの操作をサポートする3Dマシンガイダンスなどのソリューションも紹介しました。



展示した2.5トンクラス電動ミニショベルのプロトタイプ

電動ミニショベルの給電用可搬式水素混焼発電機のコセプト機を開発・実証実験

4月、デンヨー株式会社の協力のもと、電動ミニショベル用給電装置として、水素混焼エンジンを用いた可搬式発電機を開発しました。本発電機は、軽油に水素を最大40%混合し、軽油のみ使用した場合と比べ、CO₂排出量を最大40%削減できます。また、電動化建機使用における給電インフラ整備の課題解決にも貢献します。7月には株式会社大林組の協力のもと、実際の建設現場で当社の電動ミニショベルと本発電機を使用する実証実験が行われ、実用性を確認しました。



水素混焼発電機のコセプト機による充電イメージ

第6回建設・測量生産性向上展「CSPI-EXPO」に出展

5月、「CSPI-EXPO」に電動化建機や最新ソリューションを出展しました。カスタム仕様の大型バンにスマートコンストラクション®のソリューションをフル装備し、建設機械向けの遠隔操作システムや自動化ダンプの管制機能まで実装した機動的なモビリティオフィスを参考出展しました。ドローン測量や各種通信機能を備え、建設現場や災害復旧現場のDXを促進し、迅速な対応を実現します。



モビリティオフィス外観(コンセプト機)



モビリティオフィス内観

コマツ、Vale、カミンズが超大型ダンプトラック向けのデュアルフューエル対応エンジン開発で協業を開始

7月、ブラジル鉱山会社・Vale社、米国エンジンメーカー・カミンズ社、コマツは、Vale社の現場で稼働する当社製超大型ダンプトラック向けに、ディーゼルとエタノールの混合燃料も使用可能なエンジン開発について、協業を開始しました。このデュアルフューエル対応トラックは、燃料にエタノールを最大70%混合可能で、稼働時のCO₂排出量を従来機比最大70%削減できる見込みです。今後当該エンジンへの段階的な移行を進め、Vale社の脱炭素目標の達成に貢献していきます。



試験場で走行するコマツの超大型ダンプトラック「830E」(米国アリゾナ州ツーソン)

新型エンジンを搭載したオフロードダンプトラックを新発売

8月、約11年ぶりにフルモデルチェンジしたオフロードダンプトラック「HD465-10E1」「HD605-10E1」(定格積載質量 55.5トン/64.1トン)を発売しました。コマツ独自開発の新型エンジン搭載により、加速性の向上とパワフルで粘り強い走りを実現するほか、積載量もアップしています。また運転席のカメラによるオペレーターの眠気検知システムなどの機能を備え、生産性や安全性、快適性などを重視する砕石や鉱山現場のお客さまのニーズにお応えします。



「HD605-10E1」

世界最大級の鉱山機械見本市「MINExpo INTERNATIONAL 2024」に出展

9月、米国で開催された鉱山機械見本市に出展し、温室効果ガスの削減や現場の安全性・生産性向上などのお客さまの課題解決を支援する最新の製品・ソリューションを展示しました。遠隔操作のデモンストレーションを行うほか、坑内掘りハードロック向け鉱山機械においては、コマツ初のバッテリー電動式として、鉱石の運搬・廃棄物の排出に使用するロードホールダンプを、鉱山機械用に開発した充電器とともに出展しました。



バッテリー電動式ロードホールダンプ「WX04B」

世界初 500mデータ送信可能な 熱電発電センサーデバイスをKELKが発表

10月、グループ会社のKELKは、熱電素子を用いた熱電発電技術により、工場などで生産設備のモニタリングに使用される、電源・電池が不要なセンサーデバイスとして、世界で初めて通信距離半径約500mを達成した新製品「KSGD-SV10」と、専用のソフトウェア「KELGEN swift」を販売開始しました。本製品の組み合わせにより、お客さまのインシヤルコストを抑えつつ、設備の日常点検の削減や突発故障予防によるダウンタイムの削減に貢献します。



電池レス 熱電EH振動センサーデバイス
「KELGEN SD KSGD-SV10」

日本国際工作機械見本市「JIMTOF2024」に コマツNTCが出展

11月、グループ会社のコマツNTCは、電気自動車において採用が拡大しているギガキャスト工法で成形したアルミ部品向けの専用加工機「KV420L」を開発し、JIMTOF2024に出展しました。加工主軸は、毎分20,000回転の高速回転を実現したほか、チルトテーブルによる裏面加工が可能となるなど、アルミダイキャストの加工にマッチした機能を取り揃えており、お客さまの生産性と効率性の向上に大きく貢献します。



ギガキャスト工法向けの加工機「KV420L」

コマツレポート2024を発行

9月、コマツレポート2024を発行しました。コマツレポートは、ステークホルダーの皆さまに、コマツが目指す中長期的な顧客価値創造の取り組みや成長戦略の進捗状況を、わかりやすく説明することを目的として発行しています。社長・CFOメッセージ、成長戦略特集(①中長期的な研究・開発戦略、②持続可能な循環型林業への貢献、③人的資本経営の推進)や社外役員対談などを掲載しています。ぜひご注目ください。



コマツレポート2024



詳細は、当社ウェブサイト「コマツレポート(統合報告書)」ページをご覧ください。

F1チーム「ウィリアムズ・レーシング」との エンジニア育成プログラムを開始

9月、コマツとF1チーム「ウィリアムズ・レーシング」は、次世代エンジニアの育成を目的とした「コマツ・ウィリアムズ エンジニアリングアカデミー(KWEA)」の開始を発表しました。このKWEAでは、STEM*分野を学ぶ10名の学生を選抜し、複数年にわたり最先端のメカニック技術などを習得する機会を提供します。コマツとウィリアムズ・レーシングは、KWEAを通じて未来の技術を支える世代の育成に共に取り組んでいきます。



ウィリアムズ・レーシングと
コマツの交流の様子

*科学、テクノロジー、エンジニアリング、数学

女子柔道部

コマツ女子柔道部からは、4月に開催された「2024年全日本選抜柔道体重別選手権大会」に6名、5月に開催された「アブダビ世界柔道選手権大会」に3名など、多くの大会に選手が出場し、活躍しました。主な出場選手と戦績は下記のとおりです。

主な試合結果

2024年全日本選抜体重別選手権大会

52kg級	白石 響	優勝
52kg級	武田 亮子	3位
70kg級	西願寺 里保	3位
78kg級	泉 真生	3位
78kg超級	富田 若春	優勝



白石 響選手(右)



富田 若春選手(左)

アブダビ世界柔道選手権大会

78kg超級	富田 若春	優勝
--------	-------	----

上記大会以外にも、世界の舞台で活躍しました。



連 珍玲選手(57kg級)



高市 未来選手(63kg級)



皆さまのご声援、ありがとうございました。

写真:アフロスポーツ

参加費
無料

見学会のご案内

株主の皆さまに当社へのご理解を一層深めていただけるよう、施設見学会を開催いたします。この機会にぜひご応募ください。

応募期間

2024年11月29日(金)午前0時～
12月27日(金)午後5時



見学会の様子
ご見学会内容は工場により異なります。また展示車両も変更になる場合がございます。

対象者

2024年9月末現在、当社株式100株以上を保有の株主さま

注意事項

対象となる株主さま1名につき1コースのみご応募可能です。ご応募はウェブ限定とさせていただきます。ハガキ・電話でのご応募は受け付けておりませんのでご了承ください。ご応募多数の場合は抽選とさせていただきます。当選結果・見学会の詳細は2025年2月上旬のご連絡を予定しています。開催時間および概要に多少の変更が発生する可能性がありますので、詳細は当選通知にてご確認ください。現地までの往復交通費は参加者さまのご負担とさせていただきます。

自然災害発生など諸般の事情により中止とさせていただきます場合がございます。中止の場合、当社ウェブサイトへの掲載および、当選者へ個別にご連絡を差し上げます。

応募方法

下記のいずれかの方法必要となります。株主ID：株主番号(半角

で応募フォームにアクセスしてください。ご応募には株主番号の入力が番号は同封の「配当金計算書」「配当金領収証」などに記載されています。数字8桁) パスワード：郵便番号(ハイフンなし半角数字7桁)

1 二次元コード読み取り



2 当社ウェブサイトから下記の順に検索

コマツウェブサイトTop

- ▶株主・投資家情報
- ▶個人株主・個人投資家の皆さまへ
- ▶株主さま・個人投資家さま向けイベント
- ▶株主さま向け見学会
- ▶見学会応募フォーム

3 アドレスバーにURLを入力

<https://www.net-research.jp/1250309/>



テクノセンタ	コース番号	事業所	開催日程・時間	定員	所在地・最寄り駅	概要	対象者
ちびっこ見学会コース	1	テクノセンタ	2025年3月24日(月) 午後1時30分～	各回 150名	静岡県伊豆市 JR伊東線 伊東駅	建設機械の デモンストレーション、 実機見学	株主さまご本人を含め、 お子さまとその保護者(成人) (株主さまを含め) (1組5名まで)
	2		2025年3月25日(火) 午後1時30分～				
工場見学会コース	3	茨城工場	2025年3月6日(木) 午後1時00分～	各回 40名	茨城県 ひたちなか市 JR常磐線 勝田駅	大型ダンプトラックや 大型ホイールローダー などの組立ライン、 デモンストレーション見学	株主さまと、 その同伴者さま (株主さまを含め) (1組2名まで) ご参加は18歳以上と させていただきます。
	4		2025年3月7日(金) 午後1時00分～				
	5	大阪工場	2025年3月11日(火) 午後1時30分～	各回 45名	大阪府枚方市 京阪電鉄 枚方市駅	中・大型油圧ショベルや 大型ブルドーザーなどの 組立ライン、ICT建機 デモンストレーション見学	
	6		2025年3月12日(水) 午後1時30分～				
	7	栗津工場	2025年3月14日(金) 午前9時10分～	各回 40名	石川県小松市 IRいしかわ鉄道 栗津駅	中・小型油圧ショベルや 中・小型ホイールローダーなどの 組立ライン、ICT建機 デモンストレーション見学	
	8		2025年3月14日(金) 午後1時05分～				
	9	小山/ 栃木工場	2025年3月18日(火) 午後1時30分～	各回 30名	栃木県小山市 JR 小山駅	エンジン組立ライン、 ミニショベルやフォークリフト などの組立ライン、 デモンストレーション見学	
	10		2025年3月19日(水) 午後1時30分～				